

本部主管マニュアル

○服 装

- ・出来れば上下、白色で統一。（上衣は県協会の白ポロシャツ）
- ・開会式・閉会式のグラウンド担当のリーグは、白帽子着用（リトルマークを付けたもの）
- ・運動靴を履いて入る。
- ・防寒着は色指定なし

○人 数

6～8人

○仕 事

- ・来賓・審判・協会役員等の接待
- ・試合以外のアナウンス
- ・スコア・投球数・スイッチャー
- ・次の試合に出られない選手をチェックし、メンバー表交換時に審判へ伝達する。
- ・審判用クーラーボックスの管理
- ・開会式・閉会式のグラウンドサポート

○買 物

- ・予算 5000円（茶菓子、審判用飲み物、みそ汁など）

○持ち物

- ・審判用クーラーボックス4～5個（センター用にも必要な時があります。）
- ・審判用おしぼり（10枚程度）
- ・審判用テーブル・椅子・テント・ブルーシート（荷物用・大）
- ・両ベンチ用ブルーシート・テーブル2つ（保留）
- ・お湯ポット8～10本
- ・ブロック・バラ氷
- ・音響セット・CD（入場用・君が代・表彰用）
- ・筆記用具・時計・チョーク（黒板用）・灰皿（念のため）
- ・ボールふき用タオル
- ・各自の昼食
- ・ゴミ袋
- ・その他必要と思う物

○その他

- ・ボールボーイ4名程度（ヘルメット着用・飲み物持参）
- ・自チームの試合の時に人がいない時は、鶴田に相談。
- ・審判用テーブルには、セルフで飲み物を取れるようにセットして下さい。
- ・暑い時は、そうめんなど味噌汁代わりに出して頂くようにお願いします
- ・お茶やコーヒーはポットに入れて、すぐに出せるように。
- ・コップは茶渋がついていないように。
- ・審判用のタオルは清潔に。
- ・予備のコップが無い時は鶴田まで
- ・試合終了後に審判へ熱いおしぼりと飲み物を出す。
- ・メンバー表交換時に、登板出来ないピッチャー・20球以下のピッチャー・3イニング出場したキャッチャーを伝える。
- ・主管・アナウンスは、各大会のルール（特別ルール・シートノック時間・時間制限

等)

を事前に確認する。

- ・時間制限のある試合で、アクシデントが発生し試合が止まった場合は時計を止め、試合が再開した時点から時計を進める。
- ・試合が始まる前に、パンフレット内の大会規則・試合運営内容を確認して下さい。

本部に入る方へ注意事項

- ・本部に入ったら外からの問いかけに（試合中の事項に関する）応じないようにして下さい。

例：試合開始時間や投球数など。

- ・本部にはお子さんを連れてこないようにチームで面倒をみてあげて下さい。
- ・本部は中立の立場であるので、応援や歓声をあげないようにして下さい。
- ・試合が終わって選手が挨拶に来たら、立ち上がって拍手して下さい。

アナウンスに入る方へ注意事項

- ・アナウンスに入る方は揃いのチームTシャツ又は白ポロシャツ、長ズボン(色指定なし)
- ・帽子については揃いのチーム帽子又は白帽子、無い場合は被らなくても良いです。
- ・防寒具については色指定なし

○ルールの注意事項

・2015年の新ルール

降板したピッチャーが最後に対峙したバッターに投げた第1球目がそのピッチャーの**基準投球数**、総投球数を**累積投球数**として数える。基準投球数が20球以下であれば、次の試合に登板できる。（選手権大会を除く）

（例 最後のバッターを19球～25球で交代になった時（**累積投球数25球**）、そのピッチャーは、**基準投球数が19球**となり次の試合に続けて投げる事が出来、**26球**からのカウントで始り累積でカウントする。当日の次の試合であれば、トータルで75球または85球まで、翌日であれば、0からスタートし75球または85球まで投球できる。）

・選手権特別ルール

リ・エントリーの選手は同じ打席に入る。（例え守備が代わっても）

「スペシャルピンチランナー」

- 1 スペシャルピンチランナーは1イニングに1回のみ使用できる。
- 2 出塁した選手は1試合に1回のみスペシャルピンチランナーと交代できる。
（例：初めに3番打者が四球で出塁し、スペシャルピンチランナーと交代した。3回にも四球で出塁したが、初めに1度交代しているため、その試合中はスペシャルピンチランナーとの交代はできない）
- 3 スペシャルピンチランナーになれるのは、その時点で打順に入っていない選手である。
（例：1番打者として先発出場したA選手が3回に代打を送られ交代した。この時点でA選手は打撃順から外れたためスペシャルピンチランナーとなる資格を持つこ

とになる。しかし、その後A選手がリ・エントリーして打撃順に復帰した場合は、スペシャルピンチランナーとなる資格を喪失する)。

「全員出場の規則」

試合当日ベンチ入りした選手は全員試合に出場しなければならない。

- 1 13名以上の選手が試合に参加している場合、当日の名簿上の全選手が、攻撃において少なくとも1打席は試合に参加しなければならない。
- 2 12名以下の選手で試合に参加している場合は、当日の名簿上の全選手が、守備において最低6つの連続したアウトと、攻撃において少なくとも1打席は試合に参加しなければならない。

・その他

臨時代走(ピンチランナー)はバッターの1つ前の選手が入るが、その選手がバッテリーの場合はその前の選手になる。

- (例 7番サードA君、8番キャッチャーB君、9番ピッチャーC君、1番センターD君の時、1番のD君が頭部へのデットボール。ピンチランナーは8. 9番がバッテリーの為、7番A君となる。